

SDS 218 製品名 シーリングテープ(スーパーシートHMG)

## 安全データシート(SDS)

## 1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	シーリングテープ(スーパーシートHMG)
製品コード	-
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降のSDS-68に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JIS に従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

## 安全データシート(SDS)

### 1 製品及び会社情報

- ◇製品の名称 :シーリングテープ(スーパーシートHMG)
- ◇会社名 :日鉄鋼板株式会社
- ◇住所 :東京都中央区日本橋本町一丁目5番6号 第10中央ビル
- ◇担当部門 :営業総括部
- ◇電話番号 :03-6848-3700
- ◇FAX.番号 :03-6848-3797

「2～16」の項目につきましては、次頁以降の(SDS-68)に記載してあります製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本データシートは日本産業規格 Z 7253:2012「GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法ーラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており、用語の定義は、JISに従っています。

本データシートは、製品の安全な取り扱いを確保するための「参考資料」として、作成時点で入手可能又は、弊社の有する情報を取り扱い事業者にご提供するものです。取り扱い事業者は、これを参考として、自らの責任において、個々の取り扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って、本データシートは、製品の安全を保証するものではなく、本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

# 安全データシート

作成 : 2003年 7月 11日  
改訂 : 2016年 10月 31日

<b>【製品及び会社情報】</b>																		
製品名	: スーパーシート HMG																	
会社名	: 日本発条株式会社																	
住所	: 長野県駒ヶ根市赤穂 1 1 7 0 - 1																	
担当部門	: 産機事業本部 化成品部技術課																	
電話番号	: 0 2 6 5 - 8 2 - 6 1 8 1																	
FAX番号	: 0 2 6 5 - 8 3 - 4 8 5 9																	
緊急連絡先	: 上記に同じ																	
<b>【危険有害性の要約】</b>																		
有害性	: 通常の状態では人の健康に対する有害な影響は少ない																	
物理的及び化学的危険	: 可燃性のため火気厳禁																	
GHS分類	: 分類基準に該当しない																	
<b>【組成及び成分情報】</b>																		
単一型品 ・ 混合物の区分	: 混合物 (成型品)																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 0 auto;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">化学名または一般名</th> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">Cas No.</th> <th rowspan="2" style="padding: 5px;">含有率 (wt%)</th> <th colspan="2" style="padding: 5px;">官報公示整理番号</th> </tr> <tr> <th style="padding: 5px;">化審法</th> <th style="padding: 5px;">安衛法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">ポリウレタン</td> <td style="padding: 5px;">9009-54-5</td> <td style="padding: 5px;">97.6</td> <td style="padding: 5px;">7-867</td> <td style="padding: 5px;">—</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">カーボンブラック</td> <td style="padding: 5px;">1333-86-4</td> <td style="padding: 5px;">0.2</td> <td style="padding: 5px;">5-3328</td> <td style="padding: 5px;">—</td> </tr> </tbody> </table>		化学名または一般名	Cas No.	含有率 (wt%)	官報公示整理番号		化審法	安衛法	ポリウレタン	9009-54-5	97.6	7-867	—	カーボンブラック	1333-86-4	0.2	5-3328	—
化学名または一般名	Cas No.				含有率 (wt%)	官報公示整理番号												
		化審法	安衛法															
ポリウレタン	9009-54-5	97.6	7-867	—														
カーボンブラック	1333-86-4	0.2	5-3328	—														
<b>【応急処置】</b>																		
目に入った場合	: 直ちに流水で充分目を洗淨した後、症状に応じ眼科医の手当てを受ける。																	
皮膚に付着した場合	: 皮膚に炎症を起こした場合は、医師の手当てを受ける。																	
吸入した場合	: 被災者を直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静を保ち、医師の手当てを受ける。																	
飲み込んだ場合	: 無理に吐かせないで医師の手当てを受ける。																	
<b>【火災時の措置】</b>																		
消火方法 : ・ 初期火災には、水、粉末、炭酸ガス等を用いる。 ・ 大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効。 ・ 周辺火災の場合には、火災現場近くのもの、速やかに安全な場所へ移す。 ・ 消火作業の際には必ず保護具を着用する。 ・ 発生場所周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。																		
消火剤	: 水、粉末、炭酸ガス、泡																	
<b>【漏出時の措置】</b> : 該当せず																		

**【取扱い及び保管上の注意】**

取扱い : 周囲に引火性の蒸気、ガスがないところで扱う。  
 必要に応じ、除電布、除電ブラシ等を用いて適切な除電処理を行う。

保管 : たばこ、溶接火花等、着火源から十分隔離して保管する。  
 雨・水濡れ厳禁

**【暴露防止措置】**

管理濃度 : 未設定

許容濃度 日本産業衛生学会 ( 年度版) : 未設定  
 ACGIH ( 年度版) : 未設定

設備対策 : 取扱い時においては、必要に応じて適切な除電処理を行う。

保護具・呼吸用保護具 : 通常の取扱いにおいて必要は認められない。

保護眼鏡 : 必要に応じて着用する。

保護手袋 : 必要に応じて着用する。

保護衣 : 防災面で静電気火花防止の保護衣、靴等を着用する。

**【物理及び化学的性質】**

外観等 : 固体(発泡体) 色 : 灰色

pH : 該当しない

融点 : 知見無し

沸点 : なし

引火点 : 200℃以上

爆発限界 : 知見無し

蒸気圧 : 知見無し

比重(密度) : 3.6 (kg/m<sup>3</sup>)

溶解度 水 : 不溶% (—℃) その他 : 知見無し

自然発火温度 : 知見無し

分解温度 : 知見無し

**【安定性及び反応性】**

安定性 : 安定性物質

避けるべき条件 : 可燃性のため火気厳禁

混触危険物質 : 強酸化剤

危険有害な分解生成物 : 燃焼などにより一酸化炭素等の有毒ガスを発生する可能性がある。

**【有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)】**

急性毒性(50%致死量等を含む) : 知見無し

皮膚腐食性・刺激性 : 知見無し

目に対する重篤な損傷・刺激性 : 知見無し

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 知見無し

生殖細胞変異原性 : 知見無し

発がん性 : 知見無し

生殖毒性 : 知見無し

特定標的臓器・全身毒性—単回暴露 : 知見無し

特定標的臓器・全身毒性—反復暴露 : 知見無し

吸引性呼吸器有害性 : 知見無し

<b>【環境影響情報】</b> 残留性・分解性 : 知見無し 生体蓄積性 : 知見無し 土壤中の移動性 : 知見無し
<b>【廃棄上の注意】</b> 廃棄は産業廃棄物として処分するか、焼却する。 ①産業廃棄物として処分する場合は、適切なサイズにして処分する。 ②焼却する場合は、燃焼ガス成分について注意が必要である。
<b>【運送上の注意】</b> 陸上輸送 : 転倒、落下、損傷がないように積み込み荷崩れの防止を確実に行う。 海上輸送 : 該当せず（危険物船舶運送及び貯蔵規則）
<b>【適用法令】</b> 労働安全衛生法 : 施行令第18条の2(名称等を通知すべき有害物) 57条の2 第1項(通知対象物) 消防法 : 指定可燃物 合成樹脂類（20m <sup>3</sup> 以上貯蔵する場合）
<b>【その他（記載内容の問い合わせ先、引用文献等）</b> 引用文献 : 1. DIN 52900（1983） 2. 製品安全データシートの作成指針 [社団法人 日本化学工業協会 （平成4年8月）]  記載内容は現時点で入手出来る資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂される事が有ります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。 記載内容は情報提供であって保証するものではありません。

# 安全データシート

## SAFETY DATA SHEET

作成日：2010年12月3日

改訂日：2017年1月5日

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 : 両面テープ #751EV-T  
会社名 : 恵比寿化成株式会社  
住所 : 大阪府東大阪市水走5丁目6番2号  
電話番号 : 072-964-2251  
FAX番号 : 072-964-0328  
担当部署 : 品質管理課

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 成形品なので該当なし  
物理化学的危険性 : 分類できない、又は分類対象外  
健康に対する有害性  
呼吸器感作性 : 製品としてデータなし  
皮膚感作性 : 製品としてデータなし  
発がん性 : 製品としてデータなし  
特定標的臓器/全身毒性  
単回暴露 : 製品としてデータなし  
反復暴露 : 製品としてデータなし  
環境に対する有害性  
水生環境慢性有害性 : 製品としてデータなし

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分 : 混合物  
粘着剤 : エマルジョン系粘着剤  
基材 : セルロース(不織布)  
剥離紙 : 紙、ポリエチレン、シリコーン

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 該当なし  
皮膚に付着した場合 : ゆっくりと剥がす、皮膚に炎症を生じた時は医師の手当てを受ける。  
目に入った場合 : 流水でよく洗う、必要に応じて医師の診察を受ける。  
飲み込んだ場合 : 吐かせる、必要に応じて医師の診察を受ける。

---

## 5. 火災時の措置

消火剤	: 水、泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素
特有の危険有害性	: 火災によっては刺激性、毒性又は腐食性ガスを発生する恐れがある。
特定の消火方法	: 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。

---

## 6. 漏洩時の措置

人体に対する注意	: 該当なし
環境に対する注意	: 該当なし

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

技術的対策	: なし
注意事項	: 鋭利な物などが一定の力で接触する場合はテープの変形や傷につながる。
接触回避	: 製品としてデータなし

### 保管

技術的対策	: なし
混触危険物質	: 製品としてデータなし
保管条件	: 品質劣化防止のため直射日光、水濡れ、高温を避け冷暗所で保管する。

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

: 該当なし

---

## 9. 物理的及び化学的性質

形状	: 剥離紙と共に紙芯にロール状に巻かれている、又はシート状になっている。
揮発性	: なし
自然発火	: 製品としてデータなし
可燃性	: あり
爆発性	: 製品としてデータなし
溶解性	: 水に不溶

---

## 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常条件で安定
危険有害反応の可能性	: 製品としてデータなし
避けるべき条件	: 製品としてデータなし
混触危険物質	: 製品としてデータなし
危険有害な分解生成物	: 燃焼等によりCOやNO <sub>x</sub> などの有毒ガスが発生する恐れがある。

---

---

## 11. 有害性情報

急性毒性	: 製品としてデータなし
呼吸器感作性	: 製品としてデータなし
皮膚感作性	: 該当なし
皮膚腐食性／刺激性	: 皮膚に接触すると炎症を起こす場合がある。
発がん性	: 製品としてデータなし
生殖毒性	: 製品としてデータなし
特定標的臓器／全身毒性	
単回暴露	: 製品としてデータなし
反復暴露	: 製品としてデータなし

---

## 12. 環境影響情報

残留性／分解性	: なし
水生環境急性有害性	: 製品としてデータなし
水生環境慢性有害性	: 製品としてデータなし

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄に当たってはその国、地方の関連法規制を遵守すること。	
残余廃棄物	: その国、地方の関連法規制を遵守すること。
汚染容器及び包装	: その国、地方の関連法規制を遵守すること。

---

## 14. 輸送上の注意

水濡れや包装の損傷などに注意すること。	
国内法規制	: 該当する法規制なし

---

## 15. 適用法令

PRTR法	: 対象物質は基準値以上含有しません。
消防法	: 3,000kg以上貯蔵の場合は指定可燃物に該当します。

---

## 16. その他の情報

---

※ 注意事項は通常の取扱いを対象にしたもので特殊な取扱いの場合にはお問い合わせ下さい。